

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 乙第 2304 号

## Breast Cancer Clustering in Kanagawa, Japan: A Geographic Analysis

(神奈川県における乳がんクラスターの地理疫学的分析)

片山 佳代子 (かたやま かよこ)

博士 (医学)

### 論文審査結果の要旨

本論文は、現在国民の 2 人に 1 人が罹患するとされるがんを対象とした、我が国のがん対策の推進に資する基礎データを提供するものである。これまでの我が国のがん対策では主に厚生労働省の人口動態統計のがん死亡に基づく指標によって評価されてきたが、現時点でどの程度の国民が、がん罹患しているかを把握することもまたがん対策の重要な課題である。そのような点において、正確ながん罹患を把握するためのがん登録がこれまでに整備されつつあり、それに基づくデータを活用することが今後のがん対策の推進上、重要であると考えられる。我が国の中でも神奈川県は、国のがん登録法制化に先駆けて、独自のがん登録体制を構築してきた先進自治体であり、本論文はその神奈川県のがん登録データを用いて解析を試みた独創性の高いものである。

中でも乳がんは、今後も増加することが予測されていることから、早急に罹患情報を整理し、がん対策に活用できることが望まれている。その一途として本論文では、都道府県単位の自治体内部のさらに小地域での乳がん罹患の分布について、地図上でその集積性（クラスター）を可視化することで、インパクトのある罹患情報を提示したものと考えられる。

クラスターの有無を検討し、もし有意なクラスターがあるとなればその地域の特性に応じた生活習慣あるいは社会経済的要因等を詳細に検討することも可能である。神奈川県を例に示すことで、他の自治体での応用につなげたり、あるいは乳がん以外の部位で検討したりすることも可能となり、我が国の地域におけるがん対策に大きな貢献をもたらすことが期待できるものと思われる。

よって、本論文は博士（医学）の学位を授与するに値するものと判定した。